

「男女共同参画の視点に立った地域の課題解決」のためのプログラムデザイン

【事業名】 ふらっと！しゃべり場 ～なかなか話せない！？ジェンダーのことを話したい!!～（10/1開催のテーマ）

【趣旨】 「ふらっと！しゃべり場」は身近にあるジェンダーや生きかたなど、モヤモヤを話せる誰でも交流会。ふらっと寄れてFLATな場。
（毎月第1土曜日16：00～18：00。月ごとにテーマを変えて開催。申込み不要）進行役はパラソルスタッフ。

課題	「ジェンダーの話って気を使う。気軽に話せない」「ジェンダーって難しそうよくわからない」という声。「ジェンダー学び過ぎて疲れている！？人」の存在。安心して集い、話せる場作りが少ない。		
目的	居場所作り・仲間作り（安心して集い、話せる場）	連携先	国立市役所（今後、テーマに応じてゲストも呼びたい）
対象	テーマに興味がある方（ジェンダーを学ぶことになぜかお疲れ気味の人・ジェンダーについて語りたけれど、気を使ってしまう人・ジェンダーについてもっと知りたい人） 性別・年齢不問 → 「性別、年齢・知識のあり・なし関係なく様々な人が集まり、語れる場所にしたい」（テーマによっては特別編として対象を限定する回も検討する）		

目標	基点・基軸の形成		課題解決		振り返り		
	男女共同参画推進意識の形成	課題把握・課題共有		課題解決の方策の検討	課題解決のための行動		
内容	ミニレクチャー 質問・意見交換 現状把握 ジェンダーについてどう思う？「話づらい」「難しい」「興味がある」など参加者へ質問（挙手または〇X） パネル紹介「ネットでざわつくあのことをみんなで話したい」（SNSで話題・炎上となったニュースとその解説）	アイスブレイク グランドルールの説明 自己紹介 （呼ばれたい名前・参加理由） 「私のお悩み・話したいこと聞きたいこと」紹介 紙に書き、全員に見せて紹介してもらう。 ↓ 共有タイム 「これについてどう思う？」「こんな時どうしてる？」 質問カードを引いてみよう カードを引き、書かれた質問について話す 「もやる言葉」「わかっちゃいるけど腑に落ちていないこと」「失敗談」「何でも一つだけ変えられるとしたら」など		グランドルール ①みんなと違うことを前提に ②他の場所で話さない ③退席、離脱、再着席は自由 ④無理に話さない ⑤無理に聴かない ⑥攻撃しない ⑦この場以外での交流について	これからどうする？意見・アイデア出してみよう！ 「話してみてどうでした？」「どうしたら話しやすくなる？」「私達ができることってなんだろう？」	1人ずつ発表 「今日得られたこと」「自分ができる小さな一歩」（拍手） パラソルからの情報提供 情報誌の紹介 次回の開催案内 相談事業の案内 本や映画、サイトの紹介 （時間に余裕があれば）	アンケート
方法	情報提供（15分）	意見交換・ワーク（45分）休憩（10分）		意見交換（20分）	目標の発表・情報提供（20分）	アンケート（10分）	